

平成 27 年度 宮城県土木部との意見交換会

広報委員会 渉外部会長 真坂 康晴

1. はじめに

宮城県土木部と東北地質調査業協会、(一社)建設コンサルタンツ協会東北支部(遠藤敏雄支部長)、(一社)宮城県測量設計業協会(菅井一男会長)の3協会合同による意見交換会が、平成27年11月5日(木)13:30～15:00にKKRホテル仙台で開催されました。建設コンサルタント業務に関わる三つの協会が、合同で行政機関と意見交換を行うのは今回が初めてでした。その内容を以下にご報告いたします。

2. 出席者

宮城県土木部からは、次長(技術担当)後藤隆一様、事業管理課長高橋一郎様、事業管理課技術副参事兼技術補佐(総括担当)野辺洋志様、事業管理課主任主査(技術企画班)葛西良典様の4名がご出席されました。

当協会側からは、高橋理事長、太田理事・総務委員長、新田理事・技術委員長、熊谷理事・広報委員長、早坂宮城県理事、蓑宮城県理事、長瀬宮城県理事、橋本宮城県理事、東海林事務局長、真坂の10名、(一社)建設コンサルタンツ協会東北支部からは遠藤支部長以下12名、(一社)宮城県測量設計業協会からは菅井会長以下9名が出席しました。

3. 主な内容

3協会を代表して、建コン協の遠藤支部長が「魅力ある建設産業の構築に向けては、担い手の確保が重要。公共事業に携わることを誇りに思うことが出来るためにも、労働環境の改善が必要」と強調。

宮城県土木部の後藤次長は「昨年6月に品確法が改正され、発注者の責務として品質確保や、担い手の育成・確保などが求められている。発注者・受注者が一体となって、建設関連業務の健全な発展に向けた取り組みを行っていききたい」と応じました。

会議では、

1. 魅力ある建設関連業に向けた担い手の育成・確保のための環境整備
 - 1-1. 企業経営の安定と処遇改善に向けての環境整備
 - ①公共事業費の確保
 - ②実態に即した歩掛・積算体系への改善及び整備
 - ③必要経費確保のための調査基準価格の引上げ
 - 1-2. 受発注者協働による就業環境改善に向けた取り組み強化
 - ①「ノー残業デー」等の受発注者協働での推進と就業環境改善のための施策の実施
 - 1-3. より魅力ある職業としての確立
 - ①建設産業界の魅力アップと社会資本整備の効用・意義の広報に関する官民一体の推進
2. 更なる技術力重視による選定と発注の仕組み等の導入に関する要望
 - 2-1. 技術力重視の選定方法の発注増加と導入促進
 - 2-2. 県下市町村における調査基準価格または最低制限価格設定への指導

- 2-3. 予定価格の事後公表
 - 2-4. 業務成績評価結果の公表
 - 2-5. 多様な入札契約方式の導入・活用
 - 3. 品質の確保・向上に関する要望と提案
 - 3-1 計画的な発注、適切な工期設定及び設計変更
 - 3-2. 三者会議の活用と報酬改善
 - 4. その他要望等事項
 - 4-1. 実務者レベルの勉強会の再開要望
 - 4-2. コア箱の完全納品化の要望
- 上記を主題に据えて意見を交わしました。

県側は、確実な予算確保を務めるとともに、東日本大震災からの復旧・復興事業が落ち着いた段階で、総合評価落札方式の拡大を本格化する方針を表明。成績評価についても、公表に向けた取り組みを進めていく考えを示しました。

調査基準価格の引き上げに関しては、2014年4月から調査基準価格の算定式を国交省と同様に改正したほか、失格判断基準の見直しを実施したが、建設関連業務の平均落札率が15年度上期は下落しているため、原因の分析を行うとともに、県の公共工事等入札契約適正化委員会に諮りながら、必要な改善を進めていきたいとしました。

多様な入札契約方式の導入について県側は、高度型と地域型の設計JVを運用している現状を説明。その上で、今後は多様な業務が増える見込まれることから、プロポーザル方式の導入やJV制度の有効な運用を検討していきたいと回答しました。

当協会の要望事項である「三者会議」(発注者、設計会社、工事会社)への地質調査会社の参加について、県側は、積極的に進めていきたいとし、経費も適切に改定したいとの回答を得ました。

また、地質調査業務発注量がピーク時の13年度より大幅に減っているとして、安定的な事業量の確保を求めました。

最後に宮測協の菅井会長より、今回の合同意見交換会を機会に、今後3協会の連携を深め、建設関連業の発展と、社会貢献を果たしたいとの宣言をし、議事を終えました。

4. 謝辞

3協会との意見交換会を快く承諾され、資料作成など意見交換会当日までに多大の準備と意見集約にご協力いただいた宮城県土木部の関係各位に厚くお礼申し上げます。



挨拶される後藤次長と宮城県土木部の各位



意見交換会の状況